

## (2) 三重県男女共同参画審議会による評価

### (自己評価と外部的評価)

#### みえ政策評価システム

みえ政策評価システムにより、2002年度から前年度に実施したすべての施策、基本事業、事務事業について、自己評価が行われるようになった。これにより、実施主体である県が事業終了後に実施結果等を見直すことが行われているが、効果的な施策展開をはかる上で、有意義である。

#### 審議会による評価

三重県男女共同参画推進条例では、三重県男女共同参画審議会が果たす役割の一つとして、県が実施する男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について、評価を行うことを規定している。審議会は知事の附属機関であるが、外部的な視点で評価を行うこととし、本年度から男女共同参画社会の実現に向けた全体的な進捗状況及び三重県男女共同参画基本計画における基本施策（みえ政策評価システムでは基本事業）について評価を行った。

このような外部的な評価をシステムとして導入しているところは全国でも稀である。男女共同参画施策の実施状況や社会の情勢を示すデータなどにより、客観的に評価を行うことは、男女共同参画を実現するために有効である。

### (全体評価と課題)

#### 分野ごとの評価と課題

基本施策については、「2 基本施策に対する評価」において詳しく検証することとするが、概要は以下のとおりである。

- ・ 意識の普及については、取組が一定進められている。
- ・ 政策・方針決定過程への参画は一定進んでいる。
- ・ 雇用については、国との役割分担により、県の関わりが限られているが、働きやすい環境整備にあっては、まだまだすべき課題が多い。
- ・ 農林水産業、商工業等の自営業に対する働きかけは、分野によって差が大きい。
- ・ 家庭・地域における男女共同参画については、社会全体で子育てや介護を支える環境整備が徐々に進んでいるが、特に若い世代に働きかけることや生活技能を修得できる機会を提供することが課題であろう。
- ・ 人権尊重・健康支援については、社会問題化しているDVに対する相談機能の強化が求められる。

### 総合的な評価と課題

全体として、共通する課題については以下のとおりである。

- ア 総合計画「三重のくにづくり宣言」が策定された後に、三重県男女共同参画推進条例及び三重県男女共同参画基本計画が制定、策定された。この条例及び基本計画では男女共同参画の推進を社会システムの変革をめざすものであると位置づけているが、三重のくにづくり宣言においては理念・施策体系の見直しが行われていない。
- イ 男女共同参画は、縦割り行政で推進できるものではなく、総合行政としての取組が強く求められる分野である。三重のくにづくり宣言では、総合行政の重要性が示されたが、男女共同参画に関しても十分に機能しているとは言い難い。  
また、市町村合併により地域社会が大きく変わろうとしている時期でもあり、市町村との連携が一層求められる。
- ウ 全事業に対して、みえ政策評価システムにより自己評価が行われているが、男女共同参画の視点でチェックする項目がない。
- エ 男女共同参画社会の実現は、21世紀の最重要課題の一つであると言われているが、県行政において、重点的に人員及び財源が投入されていない。
- オ 目標値（みえ政策評価システムでは数値目標）に関しては、設定項目および設定値について、一部不適切なものがある。

#### （県民しあわせプランへの期待）

三重県では、1997年に策定した総合計画「三重のくにづくり宣言」により、政策展開をはかってきた。そして、今春、新しい知事を迎えたことにより、現在、新しい三重の方向を示す計画として、「県民しあわせプラン」の策定作業が進められている。男女共同参画の課題も近年変わりつつあることを受け、この新しいプランでは、是非とも、以下の点を改善されたい。

#### ア 男女共同参画の位置づけと理念の浸透

現在、三重県が進めている男女共同参画の理念である「誰もが参画できる社会をつくり、さらには誰もが参画して社会をつくっていく」ことを重視し、政策上の男女共同参画の位置づけ及び施策体系の見直しを行うとともに、男女共同参画の推進は社会システムの変革であるとの理念の浸透にさらに努められたい。

イ より一層の総合行政の推進と市町村との連携強化

男女共同参画などの分野において、より一層の総合行政を進められたい。  
また、県民に身近な市町村との連携を強化し、施策の推進をはかられたい。

ウ 評価のしくみへの男女共同参画の視点の追加

男女共同参画はすべての施策において、その視点をもって進められることが肝要であることから、みえ政策評価システムの中で、すべての職員が男女共同参画の視点で自己評価を行うことができるようにされたい。

エ 男女共同参画行政への適切な人員配置と財源の配分

21世紀の最重要課題の一つであると言われている男女共同参画の推進に関する政策・施策について、ふさわしい人員配置、財源の配分をされたい。

オ 目標

県民しあわせプランの検討に際し、あわせて三重県男女共同参画基本計画第一次実施計画の目標項目・目標値を見直されたい。

(その他)

県の現状把握

三重県の現状を全国データから類推している項目があるが、来年度からはできる限り県データが把握できるようにされたい。